平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名　株式会社 Misumi　　上場取引所　福
コード番号　7441　URL　http://kk-misumi.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岡 恒憲
問合せ先責任者 (役職名) サポート本部長兼経理部長　(氏名) 末吉 茂樹　TEL 099-260-2213

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日　配当支払開始予定日　平成23年12月5日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	28,224	7.9	221	△57.7	324	△45.2	163	△34.1
23年3月期第2四半期	26,160	10.3	523	4.9	591	8.0	247	26.2

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　106百万円　(△48.5%)　23年3月期第2四半期　205百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	26.88	—
23年3月期第2四半期	40.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	34,398	12,280	35.2
23年3月期	35,686	12,283	33.9

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　12,123百万円　23年3月期　12,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00			
24年3月期(予想)			—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,857	4.9	810	△27.2	936	△26.3	460	△19.3	75.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	6,100,503 株	23年3月期	6,100,503 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	30,669 株	23年3月期	30,669 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	6,069,834 株	23年3月期2Q	6,069,834 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報等 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動が持ち直し、景気の回復傾向が見られるものの、原子力発電所問題、欧米の財政不安等に伴う円高の進行や株安などの影響により、先行きは不透明な状況で推移しております。

このような状況の中で当社グループは、「ＣＨＡＮＧＥ＆ＤＡＳＨ～新しい価値観で、速やかに行動する～」のスローガンのもと、従業員の意識改革を促すとともに、販売力の強化及び事業部門の整理・再構築に努めました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は282億24百万円（前年同四半期比7.9％増）となりましたが、店舗新設等による費用増加により、経常利益は３億24百万円（前年同四半期比45.2％減）、四半期純利益は１億63百万円（前年同四半期比34.1％減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

１　エネルギー

「エネルギー」セグメントにつきましては、石油部門において、６月に第二卸団地ＳＳを新設するとともに、セルフＳＳにおいてもＴポイントサービスを開始するなど、他社との差別化を図ることで、新規顧客の開拓に努めました。ガス部門においては、ＬＰガス等の増販の目的で、販売の空白地域であった水俣・芦北地区にガス事業所を４月に新設するとともに、熊本市内におけるＬＰガスの販売網の増強を図りました。

以上の結果、売上高は216億85百万円（前年同四半期比9.2％増）となり、営業利益は３億４百万円（前年同四半期比36.7％減）を計上致しました。

２　フード＆ビバレッジ

「フード＆ビバレッジ」セグメントにつきましては、外食部門において、ＫＦＣ店舗の運営効率化やクラッシャーズ（飲む冷たいスナック）導入を目的に５店舗の改装を実施致しました。

ミネラルウォーター部門においては、震災以降の需要増加に伴い、コールセンターの体制強化を図り、宅配部門を増強し、販売数量の確保と顧客の囲い込みに努めました。

以上の結果、売上高は28億69百万円（前年同四半期比2.5％増）となり、営業利益は２億54百万円（前年同四半期比26.1％減）を計上致しました。

３　ライフスタイル

「ライフスタイル」セグメントにつきましては、カルチャー部門において、４月にブックスミスミ鹿屋店とＴＳＵＴＡＹＡ鹿屋店を統合、移転拡張し、営業基盤の強化を図りました。また、オプシアミスミ（複合商業施設）において、より買い回りの良い売場づくりを目指すとともに、効果的な販促活動や季節催事の連続的な投入を行い、施設全体の魅力度アップに努めました。自動車部門においては、タイヤの消費材の上昇に伴うメーカーの値上げ等により、タイヤの販売が厳しい環境下にありました。

以上の結果、売上高は36億69百万円（前年同四半期比4.9％増）となり、営業利益は59百万円（前年同四半期比53.5％減）を計上致しました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（財政状態）

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて12億88百万円減少し、343億98百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて12億84百万円減少し、221億17百万円となりました。これは主に、買掛金が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて３百万円減少し、122億80百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が減少したこと等によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、売上債権の減少８億65百万円、減価償却費３億94百万円及び税金等調整前四半期純利益３億15百万円等の資金の増加があったものの、仕入債務の減少８億68百万円、法人税等の支払い３億62百万円、借入金の返済２億91百万円及び固定資産の取得２億40百万円等の資金の減少により前連結会計年度末に比べ１億71百万円減少し、当第２四半期連結累計期間末は33億46百万円（前年同四半期末比2.9％増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加額は、５億75百万円（前年同四半期比55.9％減）となりました。これは主に、仕入債務の減少８億68百万円及び法人税等の支払い３億62百万円等による資金の減少があったものの、売上債権の減少８億65百万円、減価償却費３億94百万円及び税金等調整前四半期純利益３億15百万円等の資金の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少額は、３億52百万円（前年同四半期比16.1％減）となりました。これは主に、固定資産の取得２億40百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少額は、３億94百万円（前年同四半期比55.4％減）となりました。これは主に、借入金の返済２億91百万円によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想は、平成23年５月12日発表から変更はありません。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

記載すべき事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,119,991	4,049,201
受取手形及び売掛金	5,194,243	4,319,081
有価証券	3,719	3,719
商品及び製品	2,514,765	2,549,111
その他	890,736	816,579
貸倒引当金	△259,091	△249,858
流動資産合計	12,464,364	11,487,835
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,607,575	4,501,702
土地	11,776,541	11,776,541
その他（純額）	1,460,657	1,029,313
有形固定資産合計	17,844,774	17,307,558
無形固定資産		
のれん	51,396	346,103
その他	101,554	100,075
無形固定資産合計	152,951	446,179
投資その他の資産		
その他	5,520,321	5,493,800
貸倒引当金	△296,358	△337,359
投資その他の資産合計	5,223,963	5,156,440
固定資産合計	23,221,688	22,910,178
資産合計	35,686,052	34,398,013
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,228,632	1,365,120
短期借入金	10,530,000	9,940,000
1年内返済予定の長期借入金	1,809,940	1,784,432
未払法人税等	376,700	177,518
賞与引当金	309,773	307,875
ポイント引当金	7,692	－
その他	1,671,239	1,656,031
流動負債合計	16,933,977	15,230,977
固定負債		
長期借入金	4,782,110	5,105,900
退職給付引当金	63,228	137,258
役員退職慰労引当金	718,100	722,900
その他	904,804	920,374
固定負債合計	6,468,242	6,886,434
負債合計	23,402,219	22,117,411

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,690,899	1,690,899
資本剰余金	1,646,341	1,646,341
利益剰余金	8,757,756	8,829,847
自己株式	△43,403	△43,403
株主資本合計	12,051,594	12,123,684
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,540	△190
その他の包括利益累計額合計	62,540	△190
少数株主持分	169,697	157,108
純資産合計	12,283,832	12,280,602
負債純資産合計	35,686,052	34,398,013

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	26,160,775	28,224,355
売上原価	20,423,855	22,373,551
売上総利益	5,736,919	5,850,803
販売費及び一般管理費	5,213,684	5,629,703
営業利益	523,234	221,099
営業外収益		
受取利息	13,430	10,803
受取配当金	19,956	24,296
受取賃貸料	77,491	73,792
その他	111,428	130,310
営業外収益合計	222,306	239,202
営業外費用		
支払利息	106,063	92,589
賃貸費用	35,664	34,427
その他	12,036	9,197
営業外費用合計	153,763	136,215
経常利益	591,777	324,087
特別利益		
固定資産売却益	2,514	3,572
受取保険金	1,443	386
特別利益合計	3,957	3,959
特別損失		
固定資産除却損	4,511	11,776
災害による損失	939	283
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	80,923	－
特別損失合計	86,374	12,059
税金等調整前四半期純利益	509,360	315,987
法人税、住民税及び事業税	296,033	164,890
法人税等調整額	△40,649	△17,667
法人税等合計	255,383	147,222
少数株主損益調整前四半期純利益	253,977	168,764
少数株主利益	6,290	5,626
四半期純利益	247,686	163,138

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	253,977	168,764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,067	△62,731
その他の包括利益合計	△48,067	△62,731
四半期包括利益	205,910	106,033
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	199,619	100,406
少数株主に係る四半期包括利益	6,290	5,626

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	509,360	315,987
減価償却費	392,405	394,160
固定資産除却損	4,511	11,776
のれん償却額	15,281	44,412
貸倒引当金の増減額（△は減少）	52,135	31,768
賞与引当金の増減額（△は減少）	△7,360	△1,898
退職給付引当金の増減額（△は減少）	24,474	74,030
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	75,400	4,800
ポイント引当金の増減額（△は減少）	△9,677	△7,692
受取利息及び受取配当金	△33,386	△35,100
支払利息	106,063	92,589
為替差損益（△は益）	6,127	4,671
固定資産売却損益（△は益）	△2,514	△3,572
受取保険金	△1,443	△386
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	80,923	－
売上債権の増減額（△は増加）	722,454	865,746
たな卸資産の増減額（△は増加）	△57,263	16,152
仕入債務の増減額（△は減少）	△21,485	△868,183
その他	△41,690	54,992
小計	1,814,317	994,255
利息及び配当金の受取額	36,649	33,962
利息の支払額	△103,983	△90,875
保険金の受取額	1,443	386
法人税等の支払額	△442,940	△362,161
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,305,486	575,567
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15,764	△115,183
定期預金の払戻による収入	12,139	14,164
有価証券の取得による支出	△2,758	△2,758
有価証券の償還による収入	2,755	2,758
固定資産の取得による支出	△430,761	△240,683
固定資産の売却による収入	5,533	2,558
投資有価証券の取得による支出	△12,202	△12,442
子会社株式の取得による支出	△2,320	△14,503
差入保証金の差入による支出	△7,379	△39,730
差入保証金の回収による収入	8,725	47,408
貸付けによる支出	△4,250	△8,620
貸付金の回収による収入	14,792	16,532
その他	11,252	△2,059
投資活動によるキャッシュ・フロー	△420,236	△352,561
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,400,000	400,000
短期借入金の返済による支出	△1,430,000	△990,000
リース債務の返済による支出	△5,781	△8,759
長期借入れによる収入	600,000	1,402,000
長期借入金の返済による支出	△1,346,716	△1,103,717
配当金の支払額	△99,260	△91,091
少数株主への配当金の支払額	△3,245	△3,245
財務活動によるキャッシュ・フロー	△885,003	△394,814
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	245	△171,807
現金及び現金同等物の期首残高	3,253,136	3,518,645
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,253,382	3,346,838

（４）継続企業の前提に関する注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	エネルギー	フード&ビバレッジ	ライフスタイル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	19,860,586	2,800,611	3,499,578	26,160,775	―	26,160,775
セグメント間の内部売上高又は振替高	29,713	12,350	70,491	112,555	△112,555	―
計	19,890,299	2,812,961	3,570,069	26,273,330	△112,555	26,160,775
セグメント利益	481,280	344,577	129,103	954,962	△431,727	523,234

（注）１　セグメント利益の調整額△431,727千円には、セグメント間取引消去8,058千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△439,785千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	エネルギー	フード&ビバレッジ	ライフスタイル	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,685,529	2,869,490	3,669,335	28,224,355	―	28,224,355
セグメント間の内部売上高又は振替高	30,927	12,666	88,233	131,827	△131,827	―
計	21,716,457	2,882,156	3,757,569	28,356,183	△131,827	28,224,355
セグメント利益	304,640	254,655	59,976	619,272	△398,172	221,099

（注）１　セグメント利益の調整額△398,172千円には、セグメント間取引消去6,312千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△404,484千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

該当事項はありません。